

コード	301010203
記入日	H26.11.1

課コード	111
課名	健康保険課
課長名	浜辺 文郎
担当者	田坂 武久

新規事業評価表【事前評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	奈良尾新温泉活用施設建設事業
----------	----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 28 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け		
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	4	
施策コード	301	施策名称	健康を守りつくる保健・医療の充実	項コード	1	
基本事業コード	30101	基本事業名称	健康づくりの推進	目コード	1	
事務事業コード	3010102	事務事業名称	健康増進費	細目コード	690	
関連計画					法令・条例規則等	

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 町民及び観光客 (対象2)	(対象指標1) 不特定 (対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・天然資源である温泉を利用した健康づくり、新たなふれあいづくり、交流づくりの場として温泉施設の整備を行い、健康や福祉の増進を図る。 →温泉施設 木造瓦葺平屋建 330㎡ 施設内容：男女別内風呂、和室、休憩ロビー、厨房、事務室等	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 実施設計書 1.0式 平成27年度
	② 温泉施設建設工事 1.0式 330㎡ 平成27年度
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・健康づくりの環境を整備するため、新温泉を活用し温浴効果を目的にした温泉施設の建設を行い、地域の健康づくりの拠点として健康づくり、福祉サービスを含め、総合的なサービスの提供を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 島内生活の向上 - - 平成27年度
	②

実施 (DO)

	単位	全体計画		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
		H 27 ~	H 28							
活動指標	① 式				1					
	②									
成果指標	①									
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	120,700			120,700					
直接事業費 A	千円	120,000			120,000					
人件費 B	千円	700			700					
内 訳	従事職員数	人	0.1		0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起 債	千円	90,000		90,000					
	その他	千円	30,000		30,000					
	一般財源	千円	700		700					

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	現奈良尾温泉センターの老朽化が激しく、利用者に対し安心して施設の利用していただくために必要な事業である。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	島内に温泉施設が2箇所あり、現在の保養環境を守りたい。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	住民の保養のためには必要なものである。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	現在、1日50人～60人の個人客及び老人会などの団体客に安定した入浴の場を提供できない。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	事業目的達成のため、事業費の削減はできない。
	・受益者負担は適正ですか。	近隣市町の同様の施設を参考して決定したい。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	地域にとって必要な施設であり、町民の健康づくりなど重要な役割を担っている。現在ある温泉センターは老朽化も激しく管理費の増加も避けられない状況にあり、健康づくりの活動拠点の場として継続していくため、また施設を安全かつ効率的に運営していくうえで必要であると判断するが、多くの住民等が利用できるよう、また効率的な運営ができるよう検討すること。
-------------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	1次	2次	3次	計画どおりに事業を実施する	1次	2次	3次	次年度以降に計画どおり実施する
	●							次年度以降に計画を見直して実施する
		●		事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				実施期間を見直して事業を実施する				当分の間は実施しない
				事業費を減額して事業を実施する				
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。